

スリランカは、経済開発の面において日本と大きく異なり、農業中心の社会であるが、近年変わり始めている。南アジアの中で、資本主義考え方に積極的に取り入れたのはスリランカである。今回の研修では、変革の時代のスリランカを直接見てもらいたい。



南アジアの中のスリランカ

- 高級スパイス・ハーブ類に有名なスリランカ
- シナモン、紅茶、胡椒は代表的農産物です
- 労働集約的活動が多い
- 最近、複数の輸出加工地も開発し、外資系企業も受け入れている



自然と共に生きる スリランカでは・・・



- 様々な動物が人間とともに生活している
- スリランカの大学生が真面目！



- 世界的に有名な象の孤児院での活動は、スリランカ文化を物語る一場面！
- 宝石採掘・加工も有名な産業

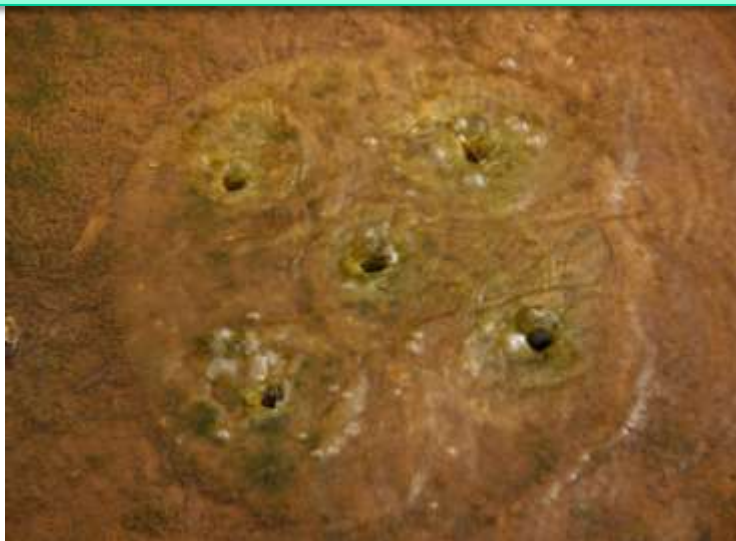


世界遺産・シーギリヤ



岩の横壁をよじ登りながら・・・

1500年以上前に作られた水の公園へ流れる水を利用し、噴水を作られた。
今でも、雨季の時に水が上がる姿がうかがえる。



- 岩の上に建てられた1500年前のお城の遺跡と
- 灌漑技術

日本のトラック用部品を生産している工場内： スリランカの輸出加工地にて

ニッサン、HIINO、トヨタなどの自動車メーカーの注文による生産活動を行っている。材料の大半は日本から輸入し、加工した後日本に輸出している。



スリランカの代表的伝統産業～紅茶



イギリス時代でスリランカに紹介された紅茶。
現在は「セイロン紅茶」として有名。





スパイシー！
スリランカ料理



マグロのカレー

昼食の食事：カレーは何種類？



赤唐辛子の油揚げ



卵のカレー

手で食べるとおいしい！！



フイッシュボール

低開発地域において、道路事情が悪く、(インフラの問題) 耕運機での移動もある



このような低開発地域においては、先進国の国際協力団体による支援活動も行われている

今回のスリランカ研修では・・・

- スリランカの名門大学・・・ペラデニア大学での授業、交流活動、周辺社会での研修・・・
- 1500年以上建設された世界遺産に利用された建設技術、灌漑技術などについて分析
- 大学生との交流の中で、気が付くものは何か
- 開発途上国であるスリランカの「歴史、現在」を確認しながら、「これから」についての議論
- 一日3食の天然スパイシーなカレー(Natural Spicy Curry)生活・・・飽きない？飽きる？スリランカを訪問からその珍しい経験を楽しみに！